

様式第1号（第5条関係）

令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金交付申請書

令和8年4月6日

愛媛県知事 中村 時広 様

所在地 愛媛県□□  
事業者名 株式会社○×運送  
代表者職氏名 代表取締役 ××△△ 印

標記補助金に係る事業を次のとおり実施したいので、令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金交付要綱第5条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

1 補助金交付申請額 金7,486,000円

2 補助対象及び申請額内訳

補助対象	数量	補助金交付申請額
車両導入	3台	6,066,000円
物流の効率化、人材確保・育成		1,420,000円

3 添付書類

- (1) 誓約書（様式第1-1号）
- (2) 事業計画書（様式第1-2号（車両導入）、第1-3号（物流の効率化、人材確保・育成）
- (3) 収支予算書（様式第1-4号）
- (4) 補助対象経費に係る見積書（写）等の算出根拠
- (5) その他付属資料

誓約書

令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金交付申請を行うに当たり、次のとおり相違ないことを誓約します。

- 1 次のいずれにも該当しません。
  - (1) 暴力団（愛媛県暴力団排除条例（平成22年愛媛県条例第24号）第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等（同条例同条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）
  - (2) 役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、当該団体に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。）をいう。以下同じ。）が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用するなどしている者
  - (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している者
  - (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員等であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている者
  - (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者
  - (6) 交付申請時において、貨物自動車運送事業法第33条に基づく処分を受けている者
  - (7) 県税の未納がある者
- 2 申請内容は、交付要綱の規定に基づき、事実と相違なく、虚偽が判明した場合には、補助金の返還等に応じます。また、必要な場合は申請内容の照会について同意するとともに、審査に必要な指示に従います。
- 3 トラック事業者として、今後も対象事業を継続する意思があります。

令和8年4月6日

愛媛県知事 中村 時広 様

所在地 愛媛県□□  
事業者名 株式会社○×運送  
代表者職氏名 代表取締役 ××△△ 印

様式第1-2号 (第5条関係)

事業計画書 (車両導入)

トラック事業者名		株式会社〇×運送											
事業者番号 (12桁)		9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
整理番号 (12桁)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
従業員数 (うち運転手の数)		40名 (男性 30名、女性 10名) (うち運転手 30名 (男性28名、女性 2名))											
営業用トラック 所有台数		大型トラック (20台)、中型トラック (10台)、 小型トラック (0台)											
着手予定日 及び事業完了予定日		着手 :					令和8年4月6日						
		完了 :					令和9年2月22日						
車種区分 (大型、中型、小型) 総重量 (t)、最大積載量 (t)		A: 車両本体価格 (税抜き)			B: 本補助金以外 の補助金額			C: $A \times 1/3$			D: 交付申請 額		
1	大型		27,000,000円	1,000,000円	9,000,000円	2,500,000円							
	最大積載量: 8.0t	総重量: 14.0t											
2	中型		14,000,000円	0円	4,666,666円	1,900,000円							
	最大積載量: 4.0t	総重量: 10.0t											
3	小型		5,000,000円	0円	1,666,666円	1,666,666円							
	最大積載量: 1.5t	総重量: 3.5t											
計		46,000,000円	1,000,000円			6,066,000円							

- (注) 1. 事業者番号は、貨物自動車運送事業の事業者番号を記入すること。  
 2. 整理番号は、えひめ電子申請システム「申請番号」の欄に記載されている12桁の番号を記入のこと。  
 システム URL : [https://apply.e-tumo.jp/pref-ehime-u/offer/offerList\\_initDisplay](https://apply.e-tumo.jp/pref-ehime-u/offer/offerList_initDisplay)  
 3. 営業用トラックの所有台数は申請日時点を基準とする。なお、リース車両は除く。  
 4. 車種区分が確認できる書類 (カタログ等) 及び、見積書等 (交付申請書) を添付すること。  
 5. 車両の区分及び補助上限額は以下のとおりとする。

車種	基準	
大型トラック (10 tクラス)	中型トラック (4 tクラス) を超える車両	2,500,000円
中型トラック (4 tクラス)	最大積載量 2 トン超かつ車両総重量 11 トン未満の車両	1,900,000円
小型トラック (2 tクラス)	最大積載量 2 トン以下の車両	1,700,000円

※被けん引車は対象外とする。

6. 交付申請額Dと本補助金以外の補助金額Bの合計が車両本体価格Aを上回っていないこと。また交付申請額DがCを上回っていないこと。

様式第1-3号 (第5条関係)

事業計画書 (物流の効率化、人材確保・育成)

トラック事業者名	株式会社〇×運送							具体的な目標を記入すること (確保するドライバーの人数や、効率化により削減が見込まれる作業時間など)
事業者番号 (12桁)	9	9	9	9	9	9	9	
整理番号 (12桁)	0	0	0	0	0	0	0	
従業員数 (うち運転手の数)	40名 (男性 30名、女性 10名) (うち運転手 30名 (男性28名、女性 2名))							
事業の目的及び内容 (物流の効率化、人材確保・育成) 現在、業務前後の点呼を運行管理者が対面で実施しており、運行管理者の拘束時間増加の原因となっている。自動点呼システムを導入することで、運行管理者の立ち合いを不要とし、運行管理者の超過勤務時間を月当たり〇時間削減したい。 トラックドライバー不足の解消及び荷役作業効率化のため、社員1名の大型運転免許取得及びフォークリフト運転講習費用、新規採用予定者の大型免許取得費用を助成する。								
着手予定日及び事業完了予定日	着手 :		令和8年5月8日					
	完了 :		令和8年10月30日					
事業区分	メニュー番号 (①~⑤)	事業内容	A 事業費 (税抜き)	B 本補助金以外の補助金額	C 交付申請額 【(A-B)*1/2】			
物流の効率化、人材確保・育成 (資格取得を除く)	1	自動点呼システムの導入	2,000,000円	0円	1,000,000円			
			円	円	円			
			円	円	円			
計			2,000,000円	0円	1,000,000円			
事業区分	取得資格		A' 事業費 (税抜き)	B' 本補助金以外の補助金額	C' 交付申請額 【A' - B'】 上限20万円/1人			
人材確保・育成 (資格取得) ※要綱別表2の5の事業	大型免許 (中型運転免許取得者1名)		250,000円	100,000円	150,000円			
	フォークリフト講習 (1名)		70,000円	0円	70,000円			
	大型免許 (普通運転免許取得者1名)		400,000円	100,000円	200,000円			
			円	円	円			
			円	円	円			
計			720,000円	200,000円	420,000円			
合計			A + A'	B + B'	C + C'			
			2,720,000円	200,000円	1,420,000円			

- (注) 1. 事業者番号は、貨物自動車運送事業者として登録されている事業者番号を記入すること。  
 2. 整理番号は、えひめ電子申請システム (愛媛県) から「納税証明書の省略申込」の手続きを行い、申込完了通知メールに記載されている12桁の番号を記入のこと。  
 システム URL : [https://apply.e-tumo.jp/pref-ehime-u/offer/offerList\\_initDisplay](https://apply.e-tumo.jp/pref-ehime-u/offer/offerList_initDisplay)  
 3. メニュー番号は要綱別表2の補助対象事業欄に対応する番号を記入すること。  
 4. 補助対象経費については、算出の根拠となる書類 (見積書等) を添付すること。  
 5. 交付申請額C及びC' は1円未満切り捨てとし、合計額 (C + C') に千円未満の端数があるときはこれを切り捨てること。  
 6. 資格取得支援について、同一資格を複数人分申請する際にはまとめて記入し、取得資格欄に〇人分と記入すること。

## 収支予算書

## 【収入の部】

(単位：円)

区 分	金 額	備 考
県補助金	7,486,000	
上記以外の補助金 ※備考欄に名称記入	1,200,000	・車両導入支援国補助金（仮称） ・トラック協会〇〇補助金（仮称）
自己資金	44,906,000	
借入金		
合 計	53,592,000	

## 【支出の部】

(単位：円)

区 分	金 額	備 考
車両導入支援	46,000,000	
物流の効率化、人材確保・育成（資格取得除く）	2,000,000	
人材確保・育成（資格取得）	720,000	
その他の経費	0	
消費税及び地方消費税	4,872,000	
合 計	53,592,000	

注) 収支の計は一致すること。

令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金事前着手届出書

令和8年4月6日

愛媛県知事 中村 時広 様

所在地 愛媛県□□  
事業者名 株式会社○×運送  
代表者職氏名 代表取締役 ××△△ 印

令和8年4月6日付けで申請の標記補助金に係る事業について、令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金交付要綱第7条の規定に基づき、下記のとおり届出します。

なお、本件について交付決定がなされなかった場合（申請内容の一部が認められなかった場合も含む。）においても、異議は申し立てません。

記

1 事前着手の理由

補助対象期間内に車両を納車するため早期発注が必要になるため。

2 着手予定日

令和8年4月6日

様式1-2、1-3の着手予定日のうち、早い方の日付を記入。  
なお、着手予定日は、交付申請日以降とし、交付申請日より前の日付で事業着手（例：車両発注）することはできない。

令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金変更等承認申請書

令和9年2月1日

愛媛県知事 中村 時広 様

所在地 愛媛県□□  
事業者名 株式会社○×運送  
代表者職氏名 代表取締役 ××△△ 印

令和8年○月×日付け愛媛県指令8地政（交）第△△号で交付決定通知のあった標記補助金の交付申請を変更したいので、令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金交付要綱第8条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 変更の内容（以下から選択して✓）

- 補助対象経費の額の変更
- 事業内容の変更
- 事業の中止（廃止）
- その他

増額変更をする場合は、補助対象経費の増額がやむを得ない理由を記載すること。

2 変更内容及びその理由

自動点呼システムについて、国際情勢を背景としたコスト上昇により、当初見積もっていた金額よりも商品価格が上昇しており、補助金額の増額申請をせざるを得ないため。

3 補助金交付変更額

既交付決定額 金7,486,000円也  
変更交付決定額 金7,586,000円也  
差引増減額 金100,000円也

注) 変更の内容が確認できるよう、変更内容を反映した様式1-2～1-4の他、必要な書類を添付すること。

また、不要な文字は抹消すること。

当初申請時の様式を更新して添付すること。

様式第1-2号(第5条関係)

事業計画書(車両導入)

トラック事業者名		株式会社○×運送											
事業者番号(12桁)		9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
整理番号(12桁)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
従業員数(うち運転手の数)		40名(男性 30名、女性 10名) (うち運転手 30名(男性28名、女性2名))											
営業用トラック所有台数		大型トラック(20台)、中型トラック(10台)、 小型トラック(0台)											
着手予定日		着手: 令和8年4月6日											
及び事業完了予定日		完了: 令和9年2月22日											
車種区分(大型、中型、小型) 最大積載量(t)、総重量(t)		A:車両本体価格(税抜き)			B:本補助金以外の補助金額			C:A×1/3			D:交付申請額		
1	大型		33,200,000円			1,000,000円			11,066,666円			2,500,000円	
	最大積載量:8.0t	総重量:14.0t											
2	中型		22,000,000円			0円			7,333,333円			1,900,000円	
	最大積載量:4.0t	総重量:10.0t											
3	小型		5,000,000円			0円			1,666,666円			1,666,666円	
	最大積載量:1.5t	総重量:3.5t											
計		55,200,000円			1,000,000円						6,066,000円		

(注) 1. 事業者番号は、貨物自動車運送事業者として登録された事業者番号を記入すること。  
 補助金額に変更がない場合であっても、Aの合計額に20%以上の変更がある場合、変更申請が必要  
 車両価格の3分の1以内  
 交付申請額の合計時に千円未満切り捨て  
 5. 車両の区分及び補助上限額は以下のとおりとする。

車種	基準	補助上限額
大型トラック(10tクラス)	中型トラック(4tクラス)を超える車両	2,500,000円
中型トラック(4tクラス)	最大積載量2トン超かつ車両総重量11トン未満の車両	1,900,000円
小型トラック(2tクラス)	最大積載量2トン以下の車両	1,700,000円

※被けん引車は対象外とする。  
 6. 交付申請額Dと本補助金以外の補助金額Bの合計が車両本体価格Aを上回っていないこと。また交付申請額DがCを上回っていないこと。

当初申請時の様式を更新して添付すること。

トラック事業者名		株式会社〇×運送											
事業者番号 (12桁)		9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
整理番号 (12桁)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
従業員数 (うち運転手の数)		40名 (男性 30名、女性 10名) (うち運転手 30名 (男性28名、女性 2名))											
事業の目的及び内容 (物流の効率化、人材確保・育成) 現在、業務前後の点呼を運行管理者が対面で実施しており、運行管理者の拘束時間増加の原因となっている。自動点呼システムを導入することで、運行管理者の立ち合いを不要とし、運行管理者の超過勤務時間を月当たり〇時間削減したい。 トラックドライバー不足の解消及び荷役作業効率化のため、社員1名の大型運転免許取得及びフォークリフト運転講習費用、新規採用予定者の大型免許取得費用を助成する。													
着手予定日		着手 : 令和8年5月8日											
及び事業完了予定日		完了 : 令和8年10月30日											
事業区分	メニュー番号 (①~⑤)	事業内容	A 事業費 (税抜き)	B 本補助金以外 の補助金額	C 交付申請額 【(A-B)*1/2】								
物流の効率化、人材確保・育成 (資格取得を除く)	1	自動点呼システムの導入	2,200,000円	0円	1,100,000円								
			円	円	円								
			円	円	円								
計			2,200,000円	0円	1,100,000円								
事業区分	取得資格	A' 事業費 (税抜き)	B' 本補助金以外 の補助金額	C' 交付申請額 【A' - B'】 上限20万円/1人									
人材確保・育成 (資格取得) ※要綱別表2の5ウ の事業	大型免許 (中型運転免許取得者1名)	250,000円	100,000円	150,000円									
	フォークリフト講習 (1名)	70,000円	0円	70,000円									
	大型免許 (普通運転免許取得者1名)	400,000円	100,000円	200,000円									
		円	円	円									
		円	円	円									
計		720,000円	200,000円	420,000円									
合計		A + A'	B + B'	C + C'									
		2,920,000円	200,000円	1,520,000円									

- (注) 1. 事業者番号は、貨物自動車運送事業者として登録されている事業者番号を記入すること。
2. 整理番号に、補助金額に変更がない場合でも、A+A'の額に20%以上の変更がある場合は、変更申請が必要。
3. メニュー番号は、愛媛県から「納税証明書の省略申込」の手続きを行い、申込み済みのメニュー番号を記入すること。
4. 補償、変更申請が必要となる書類 (見積書等) を添付すること。
5. 交付申請額C及びC'は1円未満切り捨てとし、合計額 (C+C') に千円未満の端数があるときはこれを切り捨てること。
6. 資格取得支援について、同一資格が同じものを複数人分申請する際にはまとめて記入し、取得資格欄に〇人分と記入すること。

## 【収入の部】

(単位：円)

区 分	金 額	備 考
県補助金	<u>7,586,000</u>	
上記以外の補助金 ※備考欄に名称記入	1,200,000	・車両導入支援国補助金（仮称） ・トラック協会〇〇補助金（仮称）
自己資金	55,146,000	
借入金	0	
合 計	<u>63,932,000</u>	

## 【支出の部】

(単位：円)

区 分	金 額	備 考
車両導入支援	<u>55,200,000</u>	
物流の効率化、人材確保・育成（資格取得除く）	<u>2,200,000</u>	
人材確保・育成（資格取得）	720,000	
その他の経費	0	
消費税及び地方消費税	<u>5,812,000</u>	
合 計	<u>63,932,000</u>	

注) 収支の計は一致すること。

様式第4号（第9条関係）

令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金実績報告書

令和9年2月25日

愛媛県知事 中村 時広 様

所在地 愛媛県□□  
事業者名 株式会社○×運送  
代表者職氏名 代表取締役 ××△△ 印

令和8年○月△日付け愛媛県指令8地政（項）第△□号で変更交付決定通知のあった標記補助事業を完了したので、令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金交付要綱第9条の規定に基づき、関係書類を添えて報告します。

記

1 補助金交付決定額 金7,586,000円

2 導入した車両等の内訳及び補助金実績額

補助対象	数量	補助金交付決定額
車両導入	3 台	6,066,000 円
物流の効率化、人材確保・育成		1,520,000 円

3 事業実施期間

令和8年4月6日 から 令和9年2月25日 まで

4 添付書類

- （1）事業報告書（様式第4-1号（車両導入）、第4-2号（物流の効率化、人材確保・育成）
- （2）収支決算書（様式第4-3号）
- （3）導入状況が分かる書類（発注書、車検証、領収書等）
- （4）その他知事が必要と認める書類

注）不要な文字は抹消すること。

事業報告書 (車両導入)

トラック事業者名		株式会社○×運送			
従業員数 (うち運転手の数)		41名 (男性 31名、女性 10名) (うち運転手 32名 (男性30名、女性 2名))			
営業用トラック 保有台数		大型トラック (21台)、中型トラック (11台)、 小型トラック (1台)			
着手日 及び事業完了日		着手:	令和8年4月6日		
		完了:	令和9年2月25日		
車種区分(大型、中型、小型) 最大積載量(t)、総重量(t)		A:車両本体価 格 (税抜き)	B:本補助金以 外の補助金額	C: $A \times 1/3$	D: 交付決定額
1	大型	33,200,000円	1,000,000円	11,066,666円	2,500,000円
	最大積載量:8.0t 総重量:14.0t				
2	中型	22,000,000円	0円	7,333,333円	1,900,000円
	最大積載量:4.0t 総重量:10.0t				
3	小型	5,000,000円	0円	1,666,666円	1,666,666円
	最大積載量:1.5t 総重量:3.5t				
計		55,200,000円	1,000,000円		6,066,000円

- (注) 1. 事業完了(代金の支払い、車両登録)が確認できる書類(領収書、車検証等)を添付すること。  
 2. 発注時期が確認できる書類(注文書等)を添付すること。  
 3. 営業用トラックの所有台数は報告日時点を基準とする。なお、リース車両は除く。

様式第4-2号 (第9条関係)

実績報告書 (物流の効率化、人材確保・育成)

報告時点で成果の記入が困難な場合は、今後見込まれる効果を具体的に記入すること (確保するドライバーの人数や、効率化により削減が見込まれる作業時間など)

トラック事業者名		株式会社〇×運送			
従業員数 (うち運転手の数)		41名 (男性 31名、女性 10名) (うち運転手 32名 (男性30名、女性 2名))			
事業の成果 (物流の効率化及び人材確保・育成支援) ※実績又は今後見込まれる効果を具体的に記載 自動点呼システムの導入により運行管理者の立ち合いが不要になったことから、運行管理者の超過勤務時間が1か月当たり〇時間削減される見込み。 また、運転免許取得や講習受講によりドライバーの人数が増えたことにより、会社全体でドライバーの超過勤務時間が1か月あたり〇時間削減される見込み。					
着手予定日 及び事業完了予定日		着手 : 令和8年5月8日 完了 : 令和8年10月30日			
事業区分	メニュー 番号 (①~⑤)	事業内容	A 事業費 (税抜き)	B 本補助金以外 の補助金額	C 交付申請額 【(A-B)*1/2】
物流の効率化、 人材確保・ 育成 (資格取得を 除く)	1	自動点呼システムの 導入	2,200,000円	0円	1,100,000円
			円	円	円
			円	円	円
計			2,200,000円	0円	1,100,000円
事業区分	取得資格		A' 事業費 (税抜き)	B' 本補助金以外 の補助金額	C' 交付申請額 【A' - B'】 上限20万円/1人
人材確保・育成 (資格取得) ※要綱別表2の5 ウの事業	大型免許 (中型運転免許取得者1名)		250,000円	100,000円	150,000円
	フォークリフト講習 (1名)		70,000円	0円	70,000円
	大型免許 (普通運転免許取得者1名)		400,000円	100,000円	200,000円
			円	円	円
			円	円	円
計			720,000円	200,000円	420,000円
合計			A + A'	B + B'	C + C'
			2,920,000円	200,000円	1,520,000円

- (注) 1. 補助対象事業費の根拠資料(発注書、領収書等)を添付すること。  
2. 自社施工については、原材料費のみを対象とする。  
3. 資格取得支援について、同一資格を複数人分申請する際にはまとめて記入し、取得資格欄に〇人分と記入すること。

収支決算書

【収入の部】

（単位：円）

区 分	金 額	備 考
県補助金	7,586,000	
上記以外の補助金 ※備考欄に名称記入	1,200,000	・車両導入支援国補助金（仮称） ・トラック協会〇〇補助金（仮称）
自己資金	55,146,000	
借入金	0	
合 計	63,932,000	

【支出の部】

（単位：円）

区 分	金 額	備 考
車両導入支援	55,200,000	
物流の効率化、人材確保・育成（資格取得除く）	2,200,000	
人材確保・育成（資格取得）	720,000	
その他の経費	0	
消費税及び地方消費税	5,812,000	
合 計	63,932,000	

注1) 収支の計は一致すること。

注2) 領収書等支出状況が分かるものを添付すること。（コピー可。）

様式第5号（第9条関係）

令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金に係る  
仕入れに係る消費税等相当額報告書

令和 年 月 日

愛媛県知事 中村 時広 様

所在地

事業者名

代表者職氏名

印

令和 年 月 日付け愛媛県指令 第 号で補助金交付決定通知のあった標記補助金について、令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金交付要綱第9条第3項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

- 1 補助金交付要綱第 条の補助金の額の確定額  
(令和 年 月 日付け愛媛県指令 第 号による額の確定通知額)  
金 円也
- 2 補助金の確定時に減額した仕入れに係る消費税等相当額  
金 円也
- 3 消費税及び地方消費税の申告により確定した仕入れに係る消費税等相当額  
金 円也
- 4 補助金返還相当額 (3 - 2)  
金 円也

(注) 別紙「令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金に係る仕入れに係る消費税等相当額集計表」その他参考となる資料を添付すること。



様式第6号（第11条関係）

令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金精算払請求書

令和9年3月5日

愛媛県知事 中村 時広 様

所在地 愛媛県□□  
事業者名 株式会社○×運送  
代表者職氏名 代表取締役 ××△△ 印

令和9年2月○日付け8地政（交）第□□号で補助金の額の確定のあった標記補助金について、令和8年度愛媛県トラック物流効率化等緊急支援事業費補助金交付要綱第11条の規定に基づき、下記のとおり請求

交付決定通知ではなく、  
補助金額確定通知記載の  
文書番号を記入

金7,586,000円

（請求額算定根拠）

交付決定通知額 金7,586,000円

今回請求額 金7,586,000円